



外房大原港出船  
撮影●鈴木良和

**食味抜群！釣り味豪快**  
**キントキ主体の根魚五目が面白い**

●キントキは食味のよさを引き出す強さで定評がある

●このサイズのトリプルになると引きは強烈



▲胸つきの本ハリが基本。オモリは60、120号を使い分ける



●数日稼がせると食味もアップ



●釣ればこのサイズが多かった



▲この日は5~6尾の人が多かった



●多点で掛かると竿を持っているだけでも大変



▲タナは底上1メートルが基本



●なんとトリプルも



●カサゴも良型



▲マハタは2キロ級も交じった

食味のよさと引きの強さから近年人気上昇している釣りがキントキ。外房大原ではそのキントキをメインにした根魚五目乗合がこの時期の隠れた人気メニューとなっている。

取材日の釣り場は太東沖の水深30~40メートル前後。当日は潮の流れが悪く数はのびなかったものの釣れるキントキは40センチ前後の良型ぞろい。時にはダブル、トリプルで掛かることもあり、キントキの力強い引き味を堪能ゲストには定番のマハタのほかカサゴやトラフグなども交じり根魚五目らしいにぎやかな釣果に恵まれた。

(詳細は52ページ参照)



●外房大原港・初栄丸  
勝見 雅一船長